



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月28日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934 URL <http://www.yurtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大山 正征

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 赤坂 恵悦 TEL 022-296-2111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	121,202	11.9	△2,742	ー	△1,957	ー	△2,214	ー
25年3月期第3四半期	108,331	△17.6	△4,870	ー	△4,410	ー	△5,320	ー

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △2,151百万円(ー%) 25年3月期第3四半期 △5,329百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△27.82	ー
25年3月期第3四半期	△66.83	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	142,896	70,194	48.8
25年3月期	146,937	73,137	49.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 69,668百万円 25年3月期 72,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00
26年3月期	ー	5.00	ー		
26年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	12.4	△2,800	ー	△1,900	ー	△2,300	ー	△28.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名 —)、除外 — 社 (社名 —)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	81,224,462株	25年3月期	81,224,462株
26年3月期3Q	1,628,800株	25年3月期	1,615,607株
26年3月期3Q	79,603,558株	25年3月期3Q	79,614,549株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・ この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	176,000	13.3	△ 3,400	—	△ 2,400	—	△ 2,600	—	△ 32.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績予想は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. (参考) 個別業績の概要	8
(1) 平成26年3月期第3四半期の個別業績	8
①個別経営成績(累計)	8
②個別財政状態	8
(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳	9
①工事別受注工事高	9
②工事別完成工事高	9
③工事別手持工事高	9
④得意先別受注工事高	10
⑤得意先別完成工事高	10
⑥通期受注工事高及び完成工事高の予想	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、本年4月に予定されている消費税率引き上げに伴う駆け込み需要等もあり、個人消費が増加していることなどを背景に生産が緩やかに増加し、物価が底堅く推移しているなど、景気は緩やかに回復しております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資は企業収益が改善するなかで持ち直しているものの、当社を取り巻く経営環境は、引き続き受注・価格競争が激化しているなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、収支改善を最優先課題とし、生産性向上による強靱な経営体質の早期実現に向け、社内経営改革推進会議において策定した再生可能エネルギー関連事業などの一般向け事業拡大を中心とする「抜本的収支改善対策」に、「オールユアテック」で取り組んでおり、当第3四半期における個別業績の受注工事高は166,059百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

なお、当第3四半期における連結業績の売上高は121,202百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

一方、損益面につきましては、工事採算性が向上したことなどにより損失額が縮小した結果、連結業績の営業損失は2,742百万円、経常損失は1,957百万円、四半期純損失は2,214百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における資産合計は142,896百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,041百万円減少いたしました。これは、完成工事未収入金等の売掛債権の回収などによるものであります。

負債合計は72,701百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,098百万円減少いたしました。これは、工事未払金等の支払債務の減少などによるものであります。

純資産合計は70,194百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,942百万円減少いたしました。これは、利益剰余金の減少などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、平成26年1月27日に公表した数値から変更は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,327	21,153
受取手形・完成工事未収入金等	51,767	48,784
有価証券	10,000	7,000
未成工事支出金	4,057	8,637
その他	10,191	10,400
貸倒引当金	△215	△206
流動資産合計	96,128	95,769
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	17,490	17,014
土地	15,886	15,764
その他(純額)	6,208	6,267
有形固定資産合計	39,585	39,047
無形固定資産	961	741
投資その他の資産		
その他	10,620	7,676
貸倒引当金	△358	△338
投資その他の資産合計	10,262	7,337
固定資産合計	50,809	47,126
資産合計	146,937	142,896

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,702	26,116
短期借入金	2,395	2,185
その他	16,708	19,437
流動負債合計	47,806	47,739
固定負債		
長期借入金	4,390	3,810
退職給付引当金	19,267	18,775
その他	2,337	2,376
固定負債合計	25,994	24,962
負債合計	73,800	72,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,813	7,813
利益剰余金	60,199	57,209
自己株式	△697	△701
株主資本合計	75,118	72,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125	167
土地再評価差額金	△2,603	△2,623
その他の包括利益累計額合計	△2,477	△2,456
少数株主持分	496	526
純資産合計	73,137	70,194
負債純資産合計	146,937	142,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	108,331	121,202
売上原価	102,290	112,638
売上総利益	6,040	8,563
販売費及び一般管理費	10,910	11,306
営業損失(△)	△4,870	△2,742
営業外収益		
受取利息	146	210
為替差益	222	299
その他	352	385
営業外収益合計	721	894
営業外費用		
投資有価証券評価損	71	—
持分法による投資損失	160	77
その他	29	32
営業外費用合計	262	110
経常損失(△)	△4,410	△1,957
特別利益		
受取保険金	—	73
その他	2	18
特別利益合計	2	92
特別損失		
減損損失	740	52
その他	66	27
特別損失合計	806	79
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,215	△1,945
法人税、住民税及び事業税	235	259
法人税等調整額	△130	△11
法人税等合計	104	247
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,319	△2,192
少数株主利益	0	21
四半期純損失(△)	△5,320	△2,214

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,319	△2,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	41
その他の包括利益合計	△10	41
四半期包括利益	△5,329	△2,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,330	△2,172
少数株主に係る四半期包括利益	0	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 平成26年3月期第3四半期の個別業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	115,045	12.5	△ 3,306	—	△ 2,432	—	△ 2,501	—
25年3月期第3四半期	102,286	△ 17.5	△ 5,161	—	△ 4,518	—	△ 5,301	—

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
26年3月期第3四半期	△ 31.43
25年3月期第3四半期	△ 66.58

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	127,304	62,037	48.7
25年3月期	131,849	65,296	49.5

(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳

① 工事別受注工事高

期別 工事別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	52,747	41.8	73,040	44.0	20,293	38.5
配電線工事	27,091	21.5	33,075	19.9	5,984	22.1
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	30,458	24.2	38,688	23.3	8,229	27.0
空調衛生水道工事	15,817	12.5	21,254	12.8	5,436	34.4
合計	126,116	100	166,059	100	39,943	31.7

② 工事別完成工事高

期別 工事別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	43,293	42.3	46,790	40.7	3,496	8.1
配電線工事	24,580	24.0	28,583	24.8	4,002	16.3
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	22,282	21.8	26,156	22.7	3,873	17.4
空調衛生水道工事	12,129	11.9	13,516	11.8	1,386	11.4
合計	102,286	100	115,045	100	12,759	12.5

③ 工事別手持工事高

期別 工事別	前第3四半期会計期間末		当第3四半期会計期間末		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	48,323	53.0	67,494	54.6	19,171	39.7
配電線工事	9,578	10.5	13,157	10.6	3,579	37.4
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	21,421	23.5	26,520	21.4	5,098	23.8
空調衛生水道工事	11,816	13.0	16,585	13.4	4,769	40.4
合計	91,140	100	123,758	100	32,618	35.8

④ 得意先別受注工事高

期 別 得意先別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 ㈱	43,393	34.4	46,238	27.8	2,845	6.6
官 公 庁	12,890	10.2	10,120	6.1	△ 2,769	△ 21.5
一 般 民 間	69,832	55.4	109,700	66.1	39,867	57.1
合 計	126,116	100	166,059	100	39,943	31.7

⑤ 得意先別完成工事高

期 別 得意先別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 ㈱	38,945	38.1	41,553	36.1	2,608	6.7
官 公 庁	5,074	4.9	9,613	8.4	4,539	89.5
一 般 民 間	58,266	57.0	63,878	55.5	5,612	9.6
合 計	102,286	100	115,045	100	12,759	12.5

⑥ 通期受注工事高及び完成工事高の予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

工事別	受注工事高		完成工事高	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)
屋 内 配 線 工 事	84,000	43.1	74,000	42.0
配 電 線 工 事	41,000	21.0	39,000	22.2
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	46,000	23.6	42,000	23.9
空調衛生水道工事	24,000	12.3	21,000	11.9
合 計	195,000	100	176,000	100

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。